

## 海上搜索救難通信網建設事業



SAR用通信機器

## 借款概要

承諾額/実行額	4,377百万円/3,833百万円
借款契約調印	1984年6月
借款契約条件	金利3.5%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1992年6月

## 事業概要

海上搜索救援活動（SAR）を効率的に実施するために必要となる海上搜索救難通信網の整備を行ない、もって同国の海上における人命の安全、及び財産の損失の軽減を図るもの。

## 評価結果

本事業は海運総局沿岸警備局に対し、SAR活動通信システム、指令通信システム、SAR調整通信システムの3つのシステムを提供した。これにより、全国をカバーできるSAR専用の通信インフラが整備され、SAR活動をより効率的に実施するための通信システムが確立された。

但し現状では、維持管理上の問題から、設置された機器が有効に活用されていない地域もあり、SAR活動の効率化のための条件が一部整っていない。

また、SAR活動を一層効率的に実施するためには、通信システムの整備とともにSAR船舶・航空機の配備及び船舶側の無線設備搭載率の改善が必要である。

SAR活動の効率化や維持管理体制の改善については、援助効果促進調査（SAPS）を通じて今後の対応策につき支援を行っている。